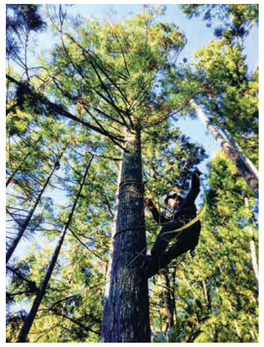
INTERVIEW まちのこの人

東栄町森林組合

山の未来に想いを向けながら 東栄の豊かな緑を守り育てる



面積の9割以上を山林が占める東栄町。町の森林組合には現在１１００人ほどの山主が組合員として登録されている。今回は他地域から東栄町に移住して林業に携わる、森林組合の4名のスタッフにお話を伺った。

組合には、枝打ちや間伐と、伐採の後に苗の植林を行う造林部、主に販売用となる木を伐る山林部があり、それぞれの部に事務や測量を担当する職員と現場を担当する作業員がいる。山林部の仕事は主に山主からの依頼で発生し、造林部の主な仕事は県から依頼される「あいち森と緑づくり税」を活用した事業だ。

かつて繁栄を極めた日本の林業だが、その後は衰退の一途を辿った。国産材が余り始めると国の政策が見直され、補助金で山を整備するやり方へと変わってきたが、課題は多い。材が高値で売れていた時代は、田畑にさえもスギやヒノキを植えて人工林をひたすら増やしていた。しかし時代が変わると多くの山主たちが町を出て、材が売れなくなった山林は放置されたり、相続されずに持ち主不明になった。所有境界線がわからなくなり、手を出せない山林も多いという。

山主たちの山への関心を取り戻すためには、「材の価値を上げ山主が利益を生むこと」が大事だと感じているそうだ。「国としても、産業としてもっと国産材を使ってもらえれば」という意見も。組合では山主と相談しながら、日頃から間伐して山林に光を入れ、下草を生やし、“良い山”を作るよう心がけている。山のスパンは長く、自分たちが木を植えても木を伐るのは次の世代。そんな長いサイクルを感じながら持続的な視点に立って、木を伐り、木を育て、山を保っている。

早川賢昌さん（造林部作業員9年）は移住後に結婚。今は子どもの成長が楽しみ。

高田佳宏さん（山林部作業員18年）の前職は大工。環境の良い場所を求め移住。

職場は自然の中。自分たちのペースでのびのびと働き、田舎暮らしを楽しむ

林業の良い点や仕事のやりがいを尋ねると、「やはり、立派に育った良い木を伐り倒すときの満足感」と現場で木を伐る高田さん。「自由度が高い。長いスパンの仕事なので、自分たちのペースで進められる」と造林部の神さん。仕事は自然が相手。雨の日は休みなど、一般的な会社とはかなり働き方が違う。人の入れ替わりも多く、職員は常に募集している。林業の職に就くのに必要なのは「体力とやる気」。事故率も高いため、現場では常に緊張感を持って仕事をする。暑さ寒さも辛く、また最初の3～5年は下積みとなるため憧れだけではなかなか難しいようだが、それでも自然の中で働く素晴らしさは何物にも代え難いそうだ。

キャンプなど自然の中で過ごす遊びが人気で、田舎暮らしのライフスタイルも見直されてきているご時世。「これからは田舎でも新しい暮らし方や働き方ができる。職探しをしている都会の若い人にも林業を体験してほしい。」みな街からやってきた当初は田舎の付き合い方や人との距離感が掴みにくかったそうだが、暮らすうちに町の人たちと仲良くやれて、田舎暮らしを楽しんでいるそう。和気藹々と仲の良さそうな4人の雰囲気に、山の仕事と暮らしの満足度が伺い知れた。

白井秀明さん（造林部職員2年）は豊橋から。家族4人で田舎暮らしを満喫。

神和孝さん（造林部作業員10年）。テレビで見た林業の番組がきっかけで転職。

森林組合は現在、事務職員9人、作業班は17人で半数が移住者。年齢は30～40代が中心。4人とも県内からの移住で、林業には東栄町に来て初めて携わった。

オンラインコンテンツ情報

<オンライン配信チャンネル>

おうちで！東栄町のじかん

まちの素材を活かして楽しむスペシャリストをゲストに招き東栄町の魅力をSNS等で発信中！ネットショップとの連携企画など、オンラインならではの特別な企画もあり、要チェックです。

・和太鼓志多ら Youtube Live

東栄町を拠点に活動するプロ和太鼓集団「志多ら」による稽古場からのライブ配信。配信スケジュールはＨＰより随時公開中。

とうえい健康の館
北設楽郡東栄町下田花田22-1
TEL:0536-77-2525
とうえい健康の館

REPORT 東栄町観光まちづくり協会の活動報告

今回の配信では、事前に特別商品をネットショップで販売。商品を購入してくれた方に限定公開でライブ配信をするという試みを行いました。20名近いお客様が特別商品を購入され、ライブ配信にご参加いただきました。

オンラインで届ける！「東栄チキンの魅力じかん」

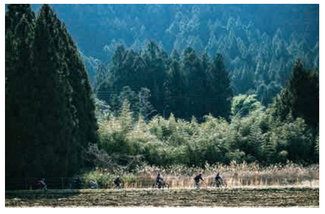
今年度、観光まちづくり協会が新規事業として取り組んでいるオンライン配信チャンネル「おうちで！東栄町のじかん」。1月には、養鶏が盛んな東栄町でソウルフードとして長く親しまれている東栄チキンにスポットを当て、その魅力を紹介する企画を開催しました。自然豊かな環境で育った若鶏を使用する東栄チキンの製造過程や、鶏の生産現場、各商品のおいしさのこだわりをライブ配信で紹介しました。今後もこのチャンネルを通じて東栄町自慢の商品を紹介、販売し、生産者と消費者の懸け橋となる企画を作っていきたいと思います！

BEAUTY TOURISM ビューティーツーリズム

暮らしを感じる。自転車でまち巡り

山や川、各集落のさまざまな風景など、自然を近くで感じることができる東栄町のまちを自転車で巡る旅企画を、東栄町の地域ブランディング「ビューティーツーリズム」の一環として進めています。東栄町は山間のまちで坂が多く、普段は車での移動が一般的。しかし、ガイドと共に自転車でまちを巡ることで、車では見落としてしまう景色や小さな史跡など、よりローカルでディープなまちの魅力に触れることができます。

今年度は、まちの自然や文化を感じ、“生まれ清まる”体験を提供するビューティーツーリズムのプログラムとして、普段自転車に乗らない人でも楽しみやすいよう電動アシスト付き自転車をレンタルしてガイドモニターツアーなどを行ってきました。今後は、まちのカラフルなコンテンツを盛り込んだテーマ性のある自転車でのまち巡り企画を少しずつ開催していく予定です。皆さんぜひ、ご参加ください。



↑自然の中を風を感じながらゆったりと進む。一枚岩の川底やポットホールなど、東栄町らしいユニークな景色をガイドが案内。

月地区　音楽好き日米夫婦が叶えた夢 古民家をリノベしてダイナーに

河原 和明さん・**タナ**さん

東栄町産鍋爽鶏を使った鶏料理やジビエ料理ほか、自家製野菜や山菜など旬の味覚もあり、日本酒やワインがすすむ「古民家ダイナー月猿虎」を経営。土日はランチも。

1. 2017年に名古屋より夫婦で移住、同年の11月に店を開業。
2. 田舎暮らしと飲食店経営の両立を目指して。
3. 組の役割りを受けたり、祭りに参加したり、地域社会に溶け込みながら、自家栽培の食材利用で地産地消も出来るようになってきた。
4. 町の中心部から山間部まで空き家は増える一方。それらを活用して、人それぞれに合った暮らし方を選択できるのは良いんじゃないかな。

三ツ石地区　趣味のパン作りをお店に 地域に愛されるパン屋さん

糟谷 成美さん・**京子**さん

当時パン屋がなかった東栄町で、地域の人に背中を押されて自宅敷地の一角に「ピッコロパン屋」を開業。地元食材や季節の素材を使ったパンなどがおすすめだ。

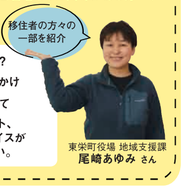
1. 2012年空き家購入、関東より引っ越して移住定住したのは2017年。
2. 田舎暮らし希望と、奥さんの実家（豊橋）で親の介護のため。
3. 金土曜はパン屋営業、水曜は振草郵便局でも販売。普段は買い出しや仕込み、畑仕事など。養蜂や鮎・あまご釣りも始めました。当初は教室に通い学んでいたパン作りも、最近は新作を考えるのが楽しい。
4. 地域と気軽に交流でき、行事などにも参加できるのがうれしいです。

移住ソムリエに聞いてみました

東栄町には、実際に移住者した人たちに話が聞ける“移住ソムリエ”という制度があります。田舎暮らしに興味がある方へ、経験に基づいたアドバイスやヒントを尋ねてみました。

① 東栄町にいつ来ましたか？
② 東栄町に来た理由やきっかけ
③ 今の仕事や暮らしについて
④ 東栄町のおすすめポイント、移住やUターンのアドバイスがありましたら教えてください。

移住者の方々の一部を紹介



東栄町役場 地域支援課 **尾崎あゆみ** さん

粟代地区　自然の中でBBQを満喫！

藤田 忠志さん **直美**さん・**悠希**くん

忠志さんは「日本バーベキュー協会」上級インストラクターの資格を持ち、イベントなどで直美さんと共に本格BBQを提供。BBQも東栄町の魅力のひとつ！

1. 忠志さんは2018年に実家のある東栄町へ、直美さんはその翌年に移住。
2. 夫の母が亡くなり、実家にいる父の体調などが心配になったため。その後、結婚を機に豊橋へ移住。
3. 1歳児の育児に追われつつ、家に友達を招いたりも。近所への煙を気にする必要もなく、気兼ねなくBBQが楽しめます！
4. 「にこにこ広場」や「のき山小学校」など、子どもと遊べてゆっくりできる良い場所があります。

三輪地区　「純系名古屋コーチン」を育て 日本各地へ届けています

森田 泰史さん・**絵里香**さん

御園にある「茶禅一」でいただける「東栄コーチン鍋そば」（冬季限定）。自然豊かな東栄でていねいに育てられ、しっかりとしたコクのある旨味が堪能できる。

1. 泰史さんは2009年、絵里香さんは2018年に移住。
2. 古戸の養鶏場で名古屋コーチン生産のため。絵里香さんは結婚を機に移住。
3. 今はまだ仕事が多忙で生活は仕事中心。夫婦で協力し合い、ゆとりある暮らし方をしていきたい。“移住者”のままではなく、地域住民の一員となれれば。
4. 東栄町の良い点は、旨くて新鮮な鶏肉が食べられること(笑)！移住のアドバイスは「移住前はよく考え、移住後はよく感じること」かな。

下田地区　休日はお庭でキャンプが趣味 畑やお米づくりにも挑戦中！

星原 旅人さん・**真央美**さん

移住前からのキャリアを活かし、自宅でフリーランスのデザイナーとして活躍する真央美さん。休日は趣味のキャンプを楽しむことも。

1. 妻は2016年に、夫は転職で2013年に移住。
2. 東栄町で行われていた“婚活イベント”に参加し、そこで夫と出会い結婚をきっかけに移住をしました。
3. 妻はフリーランスでデザイナーを在宅でしています。夫は東栄医療センターに勤務しています。お互い、以前の働き方と比べて時間と心に余裕が出来て、暮らしにメリハリを感じるようになりました。
4. 地元の方や役場の方がとても親切です。移住者に優しい町だと思います。

本郷地区　東栄町の暮らしを体感！ ゲストハウスとシェアハウス運営

西田 和裕さん・**愛**さん

“奥三河で暮らすように遊ぶ”をコンセプトに、築150年の古民家で「体験型ゲストハウスdanon」を運営する愛さん。和裕さんとの出会いも宿がきっかけ。

1. 愛さんは沖縄県出身で2012年三重県から、和裕さんは2020年移住。
2. 愛さんは地域おこし協力隊で、和裕さんは結婚を機に移住。
3. 宿を始めて5年以上が経過し、年間800泊に及ぶゲストが訪れるように。今では、キッチンカーでの料理提供やシェアハウス事業も展開。
4. 花祭は地域と触れ合うことができる貴重な機会。ぜひ参加して、地元の人と話して関わってみてほしい。とても面白いですよ。

本郷地区　Uターンで新たな暮らし

伊藤 洋平さん・**真理子**さん **柑奈**ちゃん・**新太**くん・**奈津**ちゃん

離れている間も地域活動には参加していた。洋平さんは現在は「星空おんがく祭」の実行委員でもあり、まちのみんなが楽しめる場を自分たちで作っていきたいと奮闘中。

1. （洋平さん）東栄町生まれで、結婚を機に豊川市へ。8年前にUターン。
2. 子どもが小学校に上がる前に住宅に空きが出たので戻ってきた。
3. 仕事の事情で1年前に本郷地区の住宅から下田地区の空き家に引っ越し。地区が変わるごとに最初は不安はあったが、順調に暮らしている。
4. 花祭はじめ、祭や行事で人と人とのつながりがある。移住してきた人たちも含めて新しい動きも多く、楽しく暮らすことができるまち。

中設楽地区　サイクリングが大好き！ 素敵なスポットをガイドします！

山下 康晴さん

役場の観光担当を務める山下さん。仕事や趣味の経験を活かし、サイクリングコースの整備やイベント企画などに自転車でのまちづくりに携わっている。

1. 5年前に静岡県伊豆の国市から夫婦で移住。
2. 転職し、東栄町役場に就職した。
3. 町営住宅に暮らしながら、趣味の自転車やキャンプなど楽しんでいます。おいしい食べ物があるのも東栄町の魅力。名物「五平餅」も大好物！
4. 東栄町は自然が近くにあるから、趣味を生かして楽しむことができる余白があるのが良い。東栄町ならではの楽しみを見つけてみてください！

まちの暮らしとこんな場所

まずは滞在してみて地域と関わる

まちの暮らしを感じることができる宿「体験型ゲストハウスdanon」を運営する西田愛さんが宿の次に始めた「シェアハウスyamatoya」。宿を通じて東栄町への移住に興味を持つ人が少しずつ増えていることを感じ、より地域と関わりつつ滞在できる場所をと、中在家地区の空き家を借りて開設した。個室家賃は2万円～/月+共益費。共有スペースもある広い古民家で、同時に4組ほどの受け入れが可能だ。移住に向けて地域の暮らしを体験するだけでなく、個人の挑戦を応援・サポートする場所でもある。

↑自然豊かな場所にある古民家。畑もある。
← 共同キッチン（左）と個室のひとつ（右）

シェアハウスyamatoya

住／東栄町本郷地内
tel／0536-76-1860（ゲストハウスdanon）

まちの NEW SPOT

New

生まれ故郷に不動産業で貢献

三輪地区出身の矢澤さんは昨年、母親の介護のために名古屋から帰郷。まちに宅建資格を有する不動産屋がないことを知り、自身の資格を活かすべく2020年10月に不動産屋を開業した。役場と業務協定を結び、空き家バンクに掲載されている物件の売買賃貸等取引の仲介を行う役割を担っている。また、町内の空き家や土地物件所有者向けに無料相談会などの取り組みも始め、まちの空き家問題の解決に向けて活動している。

↑本郷地区メイン通り、わかりやすい場所に開業。
↙役場の空き家バンク登録物件を仲介。
矢澤さんが親切に対応してくれる。

奥三河不動産

住／東栄町下田市場17-2
営／9：30～17：00
休／金・日曜日
tel／0536-76-1765

大円商店
daimaru
■ アイアン家具製作
■ 古家具、古道具リメイク
■ アクリルパーテーション製作
tel/090-5757-1724 東栄町小林
e-mail/acowriter7052@gmail.com